



■ 末次 正^{すえつく ただし}

福岡大学工学部教授、情報基盤センター長、CIO補佐、CISO補佐。1990年慶應義塾大学理工学部卒業。1995年慶應義塾大学大学院理工学研究科博士課程修了。専攻は電気工学。1995年福岡大学工学部電子工学科講師。2010年福岡大学工学部電子情報工学科教授、スイッチング電源の研究に従事。主著として(1)『電子回路基礎ノート』(末次正、堀尾喜彦)コロナ社。(2)『RF電力増幅器の基礎と設計法』(末次正)科学技術出版。

■ 洞田 慎一^{ほらた しんいち}

一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター早期警戒グループマネージャ。1998年3月東海大学理学部物理学科卒業。2003年3月総合研究大学院大学数物科学研究科素粒子原子核専攻博士課程後期課程修了。2006年6月総合研究大学院大学葉山情報基盤センター助教、2013年総合研究大学院大学葉山情報基盤センター講師。2015年4月より、JPCERTコーディネーションセンターに勤務。2016年4月から現職。主著として(1)洞田慎一, “新聞・通信社に対する高度サイバー攻撃と必要な備えとは(特集 ネットワークセキュリティ対策)”, 新聞技術 60(1), 7-10, 2016, 日本新聞協会.(2)Shinigo Abe, Yohei Tanaka, Yukako Uchida, Shinichi Horata, “Developing Deception Network System with Traceback Honeypot in ICS Network”, SICE Journal of Control, Measurement, and System Integration.

■ 浜 正樹^{はま まさき}

文京学院大学外国語学部教授。1993年慶應義塾大学大学理工学部卒業。2009年金沢大学大学院自然科学研究科後期博士課程電子情報科学専攻修了(理学博士)。専攻は数理科学・電子情報科学。2015年文京学院大学外国語学部教授、2013年公益社団法人私立大学情報教育協会情報セキュリティ研究講習会運営委員会委員長就任。主著として(1)Invariant Measures For Subshifts Arising From Substitutions of Some Primitive Components (共著)。(2)クラウドコンピューティングによる教育支援システムの運用と課題。

■ 畑野 快^{はたの かい}

大阪府立大学高等教育推進機構准教授。2014年京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士(教育学)。専攻は青年心理学。日本学術振興会特別研究員(PD)、大阪府立大学高等教育推進機構特認助教を経て、2017年より現職。主著としてHatano, K., & Sugimura, K. (2017). Is Adolescence a Period of Identity Formation for All Youth? Insights From a Four-Wave Longitudinal Study of Identity Dynamics in Japan. Developmental Psychology, 53, 2113-2126.

■ 星野 聡孝^{ほしの あきたか}

大阪府立大学高等教育推進機構教授、高等教育開発センター長。1989年京都大学理学部卒業、1994年京都大学大学院理学研究科博士後期課程研究指導認定、退学。博士(理学)。専攻は物理学。京都大学大学院理学研究科助手、大阪府立大学総合教育研究機構助教授を経て、2008年より同大学教授、2016年より同大学高等教育開発センター長。主著として「有機エレクトロニクスにおける分子配向技術」(共著)。

■ 高島 伸治^{たかしま しんじ}

金沢工業大学情報処理サービスセンターシステム部長。1992年金沢工業大学工学部電気工学科卒業。1992年4月IT関連会社入社。サーバやネットワーク、セキュリティ関連のインフラ構築、業務システムの設計などを担当。2010年10月金沢工業大学情報処理サービスセンターに入職。学内の業務システム、ネットワーク、セキュリティなどIT関係全般の企画、導入、運用、保守を担当。

* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。